

（第1面）

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2025年5月30日

茨城県知事

殿



提出者

住 所 水戸市宮町 2-7-7

氏 名 東鉄工業㈱水戸支店

執行役員支店長 坂下 健

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 029-231-6231

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

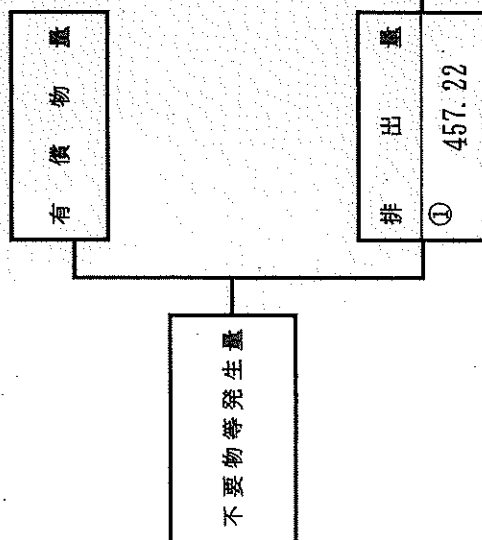
事業場の名称	東鉄工業㈱水戸支店 茨城県内各工事現場（水戸市を除く）		
事業場の所在地	茨城県水戸市宮町 2－7－7 茨城県内各所（水戸市を除く）		
事業の種類	総合建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	15,970t	全処理委託量	15,970t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	115t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	15,855t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(産業廃棄物の種類：コンクリートがら)

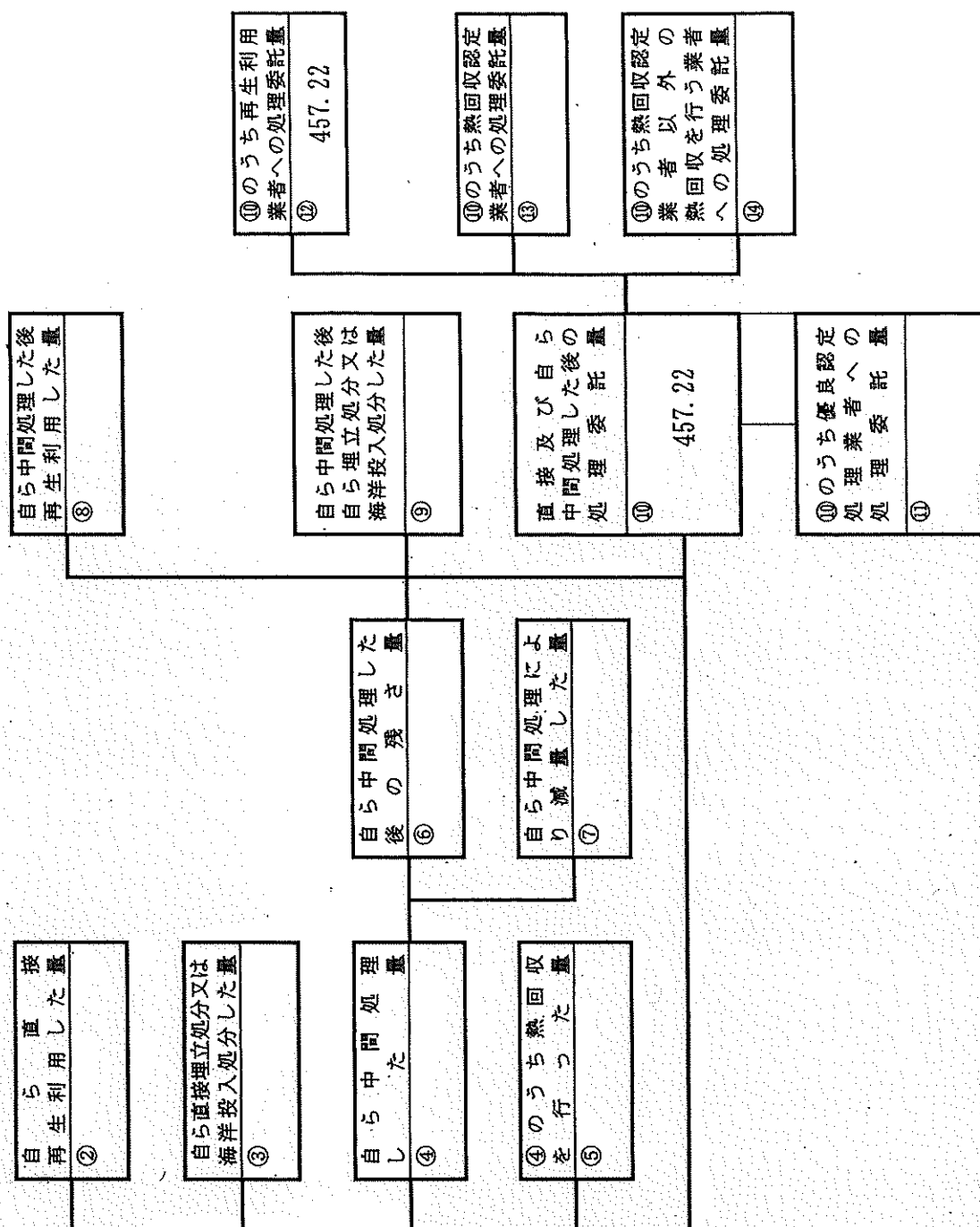
計画の実施状況		有償物量	
不要物等発生量		② 自ら直接再生利用した量	③ 自ら中間処理した後再生利用した量
排出量		③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④ 自ら中間処理した量
① 4,010.41		⑤ ④のうち熱回収を行った量	⑥ 自ら中間処理した後の残存量
実績値		⑦ 自ら中間処理により減量した量	⑧ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
① 排出量	4,010.41	③+⑤+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑩ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
②+③+⑤ 自ら再生利用を行った量		⑩ 全処理委託量	⑪ ⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量
⑤ 自ら熱回収を行った量		⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	⑫ ⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑦ 自ら中間処理により減量した量		⑫ 再生利用業者への処理委託量	⑬ ⑫のうち再生利用業者への処理委託量
③+⑤+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	⑭ ⑬のうち熱回収認定業者以外への処理委託量
⑩ 全処理委託量	4,010.41	⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	⑮ ⑭のうち熱回収を行う業者への処理委託量
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	4.73		
⑫ 再生利用業者への処理委託量	4,005.68		
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量			
⑭ 熱回収認定業者以外への処理委託量			
⑮ 熱回収を行う業者への処理委託量			

## 計画の実施状況

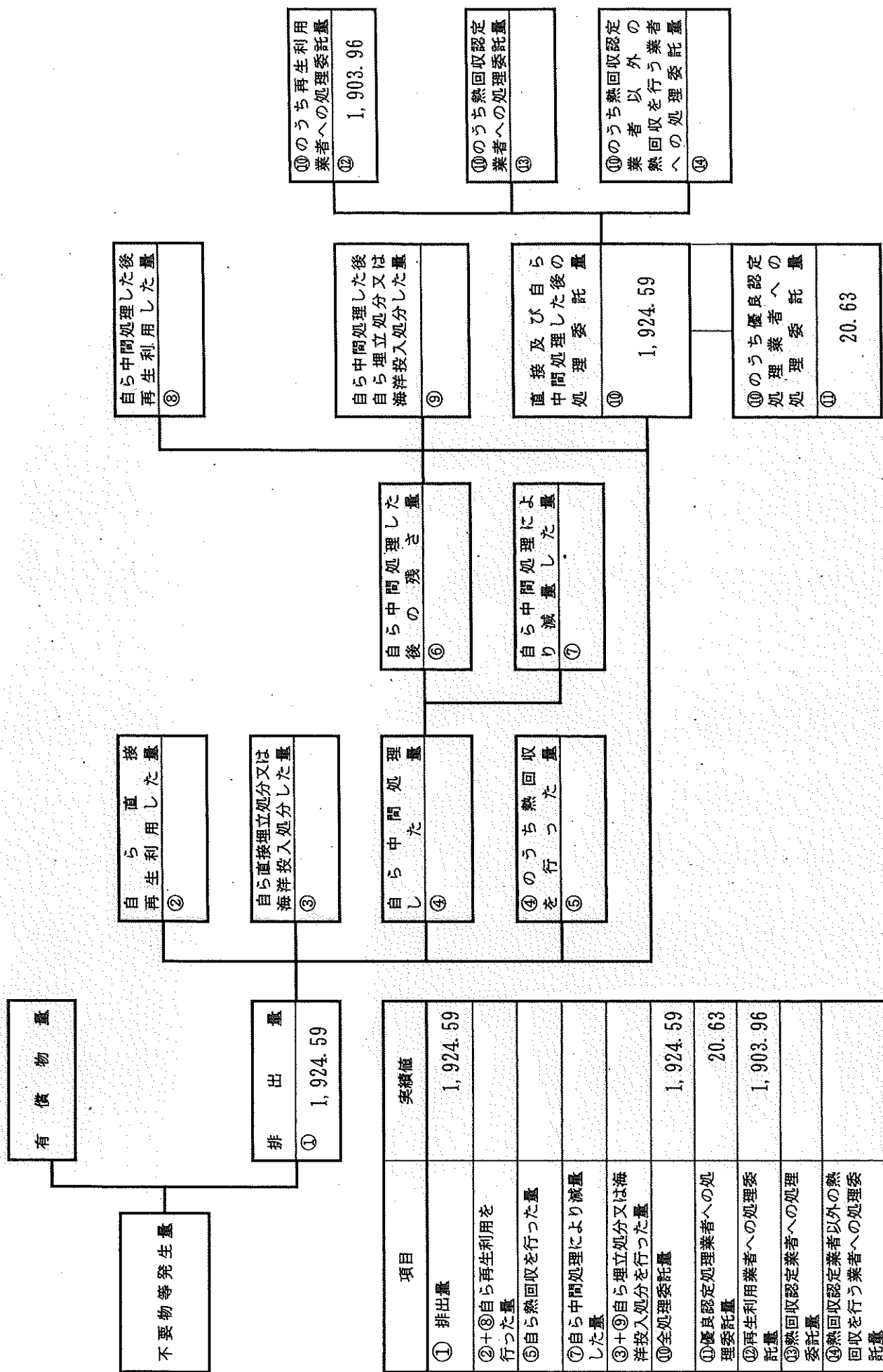
(産業廃棄物の種類：アスコンから



項目	実績値
① 排出量	457.22
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	457.22
①優良認定処理業者への処理委託量	
②再生利用業者への処理委託量	457.22
③熱回収認定業者への処理委託量	
④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



(産業廃棄物の種類：がれき類



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス陶磁器くず)

有 債 物 量

不要物等発生量

自 自 直 接  
ら 生 用 した量  
再 利 ②自 自 中 間 処 理 した  
ら 生 用 した量  
再 利 ⑧排 出 量  
① 3.90自 自 直 接 埋 入 処 分 又 は  
ら 生 用 した量  
再 利 ③自 自 中 間 処 理 した  
ら 生 用 した量  
再 利 ⑨自 自 中 間 処 理 した  
ら 生 用 した量  
再 利 ⑥自 自 中 間 処 理 した  
ら 生 用 した量  
再 利 ④自 自 中 間 処 理 した  
ら 生 用 した量  
再 利 ⑦④ の 中 間 処 理 による  
減 量 した量  
⑤⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
⑫ 0.69⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑬⑩のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者  
への処理委託量  
⑭直 接 及 び 自 自  
中 間 処 理 した  
後 ⑩  
の 処理委託量  
3.90⑩のうち優良認定  
業者への  
処理委託量  
⑪ 3.21

項目	実績値
① 排出量	3.90
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	3.90
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.21
⑫再生利用業者への処理委託量	0.69
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック)

有 償 物 量

不要物等発生量

自 自 直 接  
ら 生 利 用 し た 量  
②自 自 中 間 処 理 し た 後  
ら 生 利 用 し た 量  
③排 出 量  
① 38.53自 自 直 接 埋 立 処 分 又 は  
ら 海 洋 投 入 処 分 し た 量  
③

項目	実績値
① 排出量	38.53
②+③ 自ら再生利用を行った量	
⑤ 自ら熱回収を行った量	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	
③+⑤ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩ 全処理委託量	38.53
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	23.20
⑫ 再生利用業者への処理委託量	15.33
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自 自 中 間 処 理 し た  
ら 量  
④自 自 中 間 処 理 し た 後  
ら の 残 量  
⑥自 自 中 間 処 理 し た 後  
ら 埋 立 処 分 又 は  
海 洋 投 入 処 分 し た 量  
⑨④ の うち 熱 回 収  
を 行 っ た 量  
⑤自 自 中 間 処 理 に よ  
ら り 減 量 し た 量  
⑦直 接 及 び 自 自  
中 間 処 理 し た 後 の  
処 理 委 託 量  
⑩⑩ の うち 熱 回 収 認 定  
業 者 へ の 処 理 委 託 量  
⑬⑩ の うち 熱 回 収 認 定  
業 者 以 外 の  
熱 回 収 を 行 う 業 者  
へ の 処 理 委 託 量  
⑭⑩ の うち 再 生 利 用  
業 者 へ の 処 理 委 託 量  
⑫ 15.33⑩ の うち 優 良 認 定  
処 理 業 者 へ の  
処 理 委 託 量  
⑪ 23.20

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属)

有 償 物 量

不要物等発生量

自 自 直 接  
ら 生 用 した量  
再 利 ②自 自 直 接  
ら 生 用 した量  
再 利 ③排 出 量  
① 12.30自 自 直 接  
ら 生 用 した量  
再 利 ③⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
⑫ 12.30自 自 直 接  
ら 生 用 した量  
再 利 ③自 自 直 接  
ら 生 用 した量  
再 利 ③自 自 直 接  
ら 生 用 した量  
再 利 ③① 排出量  
12.30②+⑧自ら再生利用を  
行った量⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑬自 自 直 接  
ら 生 用 した量  
再 利 ③自 自 直 接  
ら 生 用 した量  
再 利 ③④のうち熱回収  
を行った量  
⑤

⑤自ら熱回収を行った量

⑦自ら中間処理により減量  
した量自 自 直 接  
ら 生 用 した量  
再 利 ③④のうち熱回収  
を行った量  
⑤③+⑨自ら埋立処分又は海  
洋投入処分を行った量直 接 及 び 自  
ら 中 間 処 理 した後の  
処 理 委 託 量  
⑩ 12.30⑩のうち熱回収認定  
業者以外  
の熱回収を行う業者  
への処理委託量  
⑭⑩全処理委託量  
12.30⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
⑪⑩のうち熱回収認定  
業者以外  
の熱回収を行う業者  
への処理委託量  
⑭⑪優良認定処理業者への処  
理委託量  
12.30⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
⑪⑩のうち熱回収認定  
業者以外  
の熱回収を行う業者  
への処理委託量  
⑭⑬熱回収認定業者以外の熱  
回収を行う業者への処理委  
託量⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
⑪⑩のうち熱回収認定  
業者以外  
の熱回収を行う業者  
への処理委託量  
⑭

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：混合)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量  
① 91.35

自 然 直 接  
再 生 利 用 し た 量  
②

自 然 直 接 埋 入 処 分 又 は  
海 洋 投 入 処 分 し た 量  
③

自 然 中 間 処 理  
し た 量  
④

④ の 中 間 熱 回 収  
を 行 っ た 量  
⑤

自 然 中 間 処 理 し た  
後 の 残 量  
⑥

自 然 中 間 処 理 に よ  
り 減 量 し た 量  
⑦

自 然 中 間 処 理 し た 後  
再 生 利 用 し た 量  
⑧

自 然 中 間 処 理 し た 後  
自 然 埋 入 処 分 又 は  
海 洋 投 入 処 分 し た 量  
⑨

直 接 及 び 自 然  
中 間 処 理 し た 後 の  
処 理 委 託 量  
⑩ 91.35

⑩ の 中 間 優 良 認 定  
処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量  
⑪ 91.35

⑩ の 中 間 再 生 利 用  
業 者 へ の 処 理 委 託 量  
⑫

⑩ の 中 間 熱 回 収 認 定  
業 者 へ の 処 理 委 託 量  
⑬

⑩ の 中 間 熱 回 収 認 定  
業 者 以 外 の 業 者  
熱 回 収 を 行 う 業 者  
へ の 処 理 委 託 量  
⑭

項目	実績値
① 排出量	91.35
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	
⑤ 自ら熱回収を行った量	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	
③+⑤+⑦ 自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩ 全処理委託量	91.35
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	91.35
⑫ 再生利用業者への処理委託量	
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設汚泥)

有 償 物 量
---------

不要物等発生量
---------

自 然 直 接 再 生 利 用 し た 量
②

自 然 中 間 処 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量
⑧

排 出 量
① 2,455.89

自 然 直 接 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 し た 量
③

自 然 中 間 処 理 し た 後 自 然 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 し た 量
⑨

項目	実績値
① 排出量	2,455.89
②+③ 自ら再生利用を行った量	
⑤ 自ら熱回収を行った量	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩ 全処理委託量	2,455.89
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	171.54
⑫ 再生利用業者への処理委託量	2,284.35
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自 然 中 間 処 理 し た 後 の 残 量
⑥

自 然 中 間 処 理 し た 量
④

自 然 中 間 処 理 し た 後 自 然 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 し た 量
⑨

自 然 中 間 処 理 に よ り 減 量 し た 量
⑦

④ の うち 熱 回 収 を 行 っ た 量
⑤

直 接 及 び 自 然 中 間 処 理 し た 後 の 処 理 委 託 量
⑩

⑩ の うち 熱 回 収 認 定 業 者 へ の 処 理 委 託 量
⑬

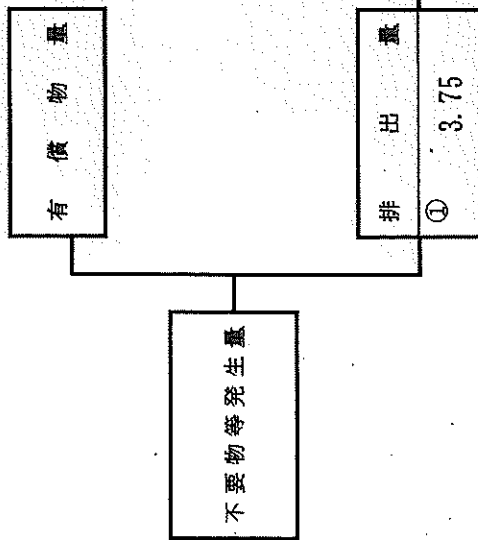
⑩ の うち 熱 回 収 認 定 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量
⑭

⑩ の うち 優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量
⑪ 171.54

⑩ の うち 再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量
⑫ 2,284.35

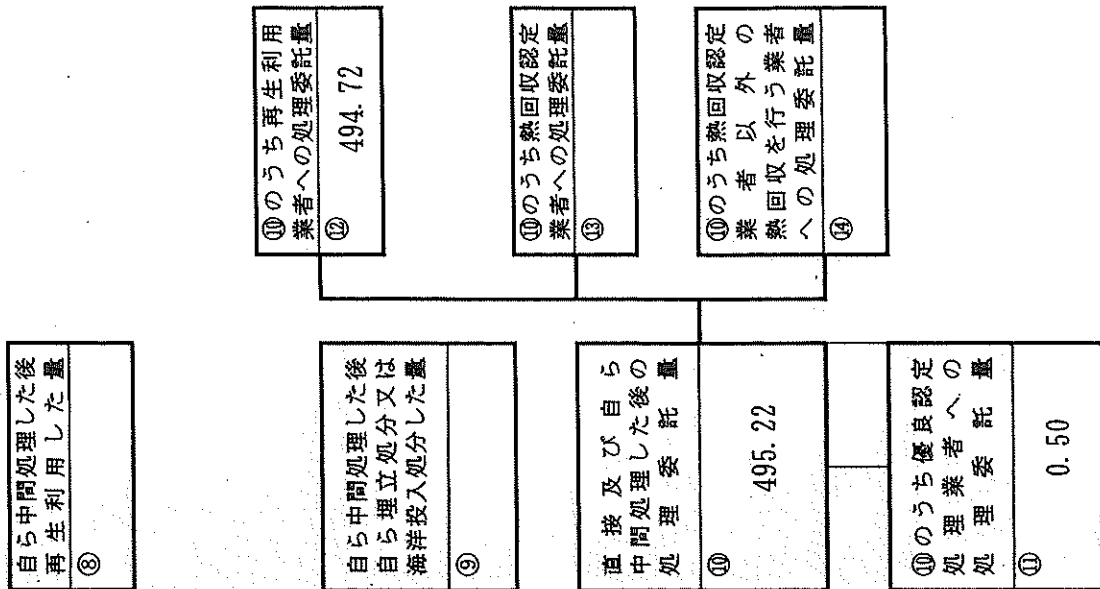
## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：紙くず)



項目	実績値
① 排出量	3.75
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	3.75
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.75
⑫再生利用業者への処理委託量	1.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

(産業廃棄物の種類：木くず)



項目	実績値
① 排出量	495.22
②+③④自ら再生利用を行なった量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑤⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	495.22
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.50
⑫再生利用業者への処理委託量	494.72
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：繊維くず)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量  
① 0.11自 接  
ら 直  
再 生 利 用 し た 量  
②自 接  
ら 直 接 埋 立 処 分 又 は  
海 洋 投 入 処 分 し た 量  
③

項目	実績値
① 排出量	0.11
②+③自ら再生利用を行なった量	
⑤自ら熱回収を行なった量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	
⑩全処理委託量	0.11
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.11
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自 接  
ら 中 間 処 理 し た 後  
再 生 利 用 し た 量  
⑧自 接  
ら 中 間 処 理 し た 後  
自 接 埋 立 処 分 又 は  
海 洋 投 入 処 分 し た 量  
⑨直 接 及 び 自 接  
中 間 処 理 し た 後 の  
処 理 委 託 量  
⑩ 0.11⑩のうち優良認定  
処理業者への処  
理委託量  
⑪ 0.11⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
⑫⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
⑬⑩のうち熱回収認定  
業者以外の業者  
への熱回収を行う  
処理委託量  
⑭

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃石膏ボード)

有 償 物 量
---------

不要物等発生量
---------

排 出 量
① 5.01

自 然 直 接 再 生 利 用 し た 量
②

自 然 直 接 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 し た 量
③

項目	実績値
① 排出量	5.01
②+③ 自ら再生利用を行った量	
⑤ 自ら熱回収を行った量	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩ 全処理委託量	5.01
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	3.12
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1.89
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自 然 中 間 処 理 し た 量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自 然 中 間 処 理 に よ り 減 量 し た 量
⑦

自 然 中 間 処 理 し た 後 自 然 埋 立 処 分 又 は 海 洋 投 入 処 分 し た 量
⑨

直 接 及 び 自 然 中 間 処 理 し た 後 の 処 理 委 託 量
⑩ 5.01

⑩のうち優良認定 処理業者への 処 理 委 託 量
⑪ 3.12

自 然 中 間 処 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量
⑧

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑫ 1.89

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
⑭

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：燃え殻)

有 償 物 量	
不要物等発生量	
排出量	① 6,629.46
実績値	
① 排出量	6,629.46
②+③自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④+⑤+⑥+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	6,629.46
⑪優良認定処理業者への処理委託量	6,629.46
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら再生利用した量	②	自ら中間処理した後の再生利用した量	③	⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③			⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
自ら中間処理した量	④	自ら中間処理した後の残量	⑥	⑩のうち熱回収認定業者以外への処理委託量	⑭
④のうち熱回収を行った量	⑤	自ら中間処理により減量した量	⑦		
				直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩
				6,629.46	
				⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪
				6,629.46	

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。